

2008年8月19日  
株式会社スカパーJSAT ホールディングス

### 「商船」における海洋ブロードバンド実証実験について

株式会社スカパーJSAT ホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：秋山 政徳）の100%子会社である JSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：秋山 政徳）は、本日、添付の通り「商船」における海洋ブロードバンド実証実験について発表いたしましたので、お知らせします。



2008年8月19日  
JSAT 株式会社

「商船」における海洋ブロードバンド実証実験について  
～最新の液化天然ガス運搬船「エネルギーナビゲーター」にて実施～

ジェイサット株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長 秋山 政徳、以下「JSAT」)は、株式会社商船三井(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 芦田 昭充、以下「MOL」)及びエム・オー・エルエヌジー輸送株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 舟越 令三、以下「MOLNG」)と共同で海洋におけるインターネット等への高速常時接続環境を「商船」に構築するため、東京ガス株式会社の100%出資子会社である東京エルエヌジータンカー株式会社とMOLが共同所有する液化天然ガス(LNG)運搬船「エネルギーナビゲーター」を利用した海洋ブロードバンド実証実験を2008年7月より開始いたしました。

本実証実験はJSATの通信衛星を双方向で利用して船陸間の海洋ブロードバンド回線をエネルギーナビゲーターに構築することにより、本船から自由にインターネットへの接続を可能にするものです。なお、JSATは2009年度初頭打ち上げ予定のインテルサット社との共同保有衛星「Intelsat 15(IS-15, 東経85度)の中継器を利用し、インド洋海域を航行する船舶を中心とした海洋ブロードバンドサービスへの本格参入を準備しております。

JSATはすでに2007年より、商船三井客船株式会社が運航する客船「にっぽん丸」を利用した実験を進めております。今般、海洋ブロードバンド市場における最大のユーザとして見込まれる「商船」における実証実験を進めることにより、商用サービス化へのノウハウ獲得及び長期的なサービス提供が可能な体制作りを進めていくこととしております。

(参考)

### 「エネルギー ナビゲーター」概要

全長	289.5メートル
幅	49.0メートル
総トン数	119,000トン
タンク容量	147,000m <sup>3</sup> (LNG 積載容量 145,000 m <sup>3</sup> )
種別	モス型
航海速力	19.5 ノット

### 「エネルギーナビゲーター」外観



### 実験用アンテナ外観

